

鉄道跡地のあり方について (Ver. 2)

西武新宿線中井駅・野方駅間の地下化後の地上鉄道跡地の活用について、地域住民が思い願う跡地の将来の姿を描いたものです。今後、東京都・中野区・西武鉄道の3者による協議の場で検討される際の素材の一つにさせていただき、関係者の協働のもとこの実現を目指していきたいと考えています。また、これからもさらに多くのご意見を頂き内容を充実していきます。

沼袋駅周辺地区まちづくり検討会

テーマ 地下は鉄道 電車道 地上は回廊 人の道 3つのまちつなく 暮らし道

<p style="text-align: center;">ビジョン (こんな空間にしたい)</p>	<p style="text-align: center;">東の新井薬師前駅から西の野方駅間の線路跡地を 暮らしに豊かさと楽しさを添える3つのまちの“フラットホーム”に</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 沼袋を真中に3つのまち・駅がつながる空間に ★ すべての人が楽しく歩ける・巡れる空間に ★ 暮らしを支える出会いと交流・にぎわい溢れる空間に
---	---

ビジョンを支える3つの柱

★3つのまち・駅がつながる★

東西につながる場が続き人が行き来できる
野方駅・新井薬師前駅方面から沼袋に人を呼び込む施設やしかけがある
3駅の商店街の合同イベントや共通ポイントがある
中野通りから駅東側まで桜並木がつながっている
新井薬師前駅方面にも桜並木が続いている
東西とともに南北をつなげる場になる
地域を巡る8の字コミュニティバスルートが整備されている

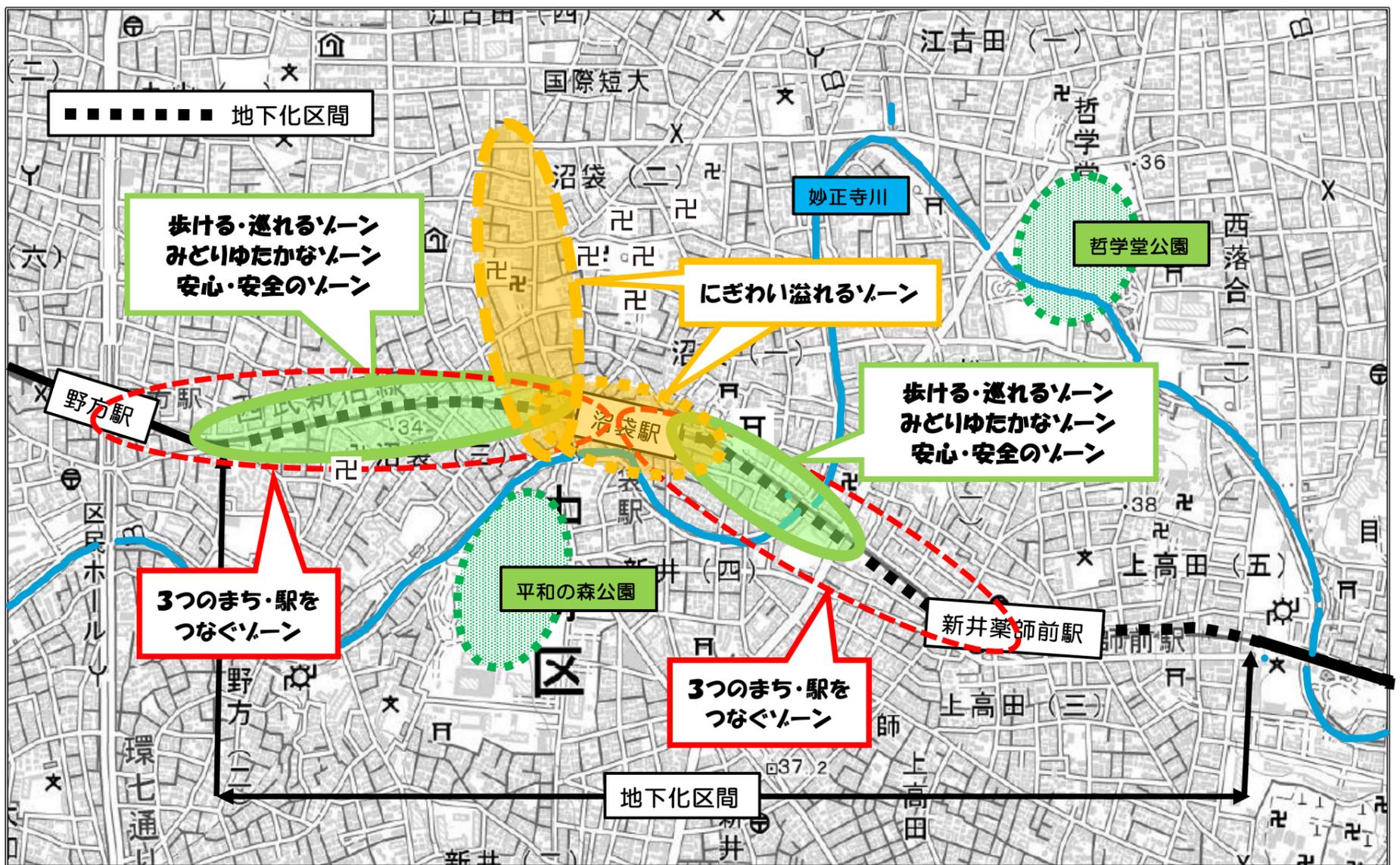
★歩ける・巡れる★

すべての人が安心して歩ける
東西を通して歩くことができる
既設側道と跡地を活用した歩行専用通路がある
駅ビルなど建物にも歩行空間がある
まち散策・散歩が健康のためにも楽しくできる
跡地と妙正寺川側道がサーキュレーション道路になっている
まちの一押しスポットの案内標識がある
周辺の寺社にお参りに行きたくなるルートがある
鉄道跡地から続く哲学堂公園や平和の森公園への散策路がある

★出会い・にぎわい★

地域住民や来訪者に便利な駅ビルに公共施設や金融機関やお店がある
駅前広場と交通広場がコミュニティ広場として一体的整備されている
駅東側の空間にも多目的な広場が整備されている
人の歩行や緑化に配慮した集客施設や駐輪場がある
駅西側の跡地に歩行専用通路と地下駐輪場が整備されている
駅周辺施設の集客のための駐車場が駅東側に整備されている
まちなかギャラリーがある
妙正寺川上部と跡地を一体的に広場として整備されている
人々が出会いそして笑顔が生まれるしかけが至る所にある
だれもがゆるやかにつながり花や野菜を育てる場がある

3つの柱のゾーンイメージ



3つの柱に欠かせないまちの要素

★みどりゆたかな★

みどりあふれる憩いと癒しの場となっている
 連続する緑地帯が形成されている
 四季折々のみどりと花があふれている
 跡地の施設はどれも建物緑化が施されている
 沿道の方が自由に使えるお花の植栽スペースがある
 みどりの散歩道が続いている
 跡地に点在するみどりの小広場がある
 沿線住民のプライバシーを守る樹木等がある



★安心・安全のために★

植樹や空地で延焼火災を防ぐことができる
 災害時に多くの人々が避難生活ができるスペースがある
 災害時の備蓄倉庫があり物資が備蓄されている
 防災のための多目的空地が確保されている
 様々な方面からの避難路が整備されている
 帰宅困難者支援施設がある
 災害時の炊き出しベンチやトイレが配置されている
 死角のない明るく防犯性のある空間となっている



★子育てと遊び★

駅ビルに子育て支援施設など子育てがしやすい場がある
 遊具等子どもが遊べる広場がある
 アスレチック体験施設や運動フィールドがある
 子どもたちのチョーク落書きスペースがある
 電柱などに邪魔されずきれいな空・星を見上げられる
 元気になる朝日ときれいな夕日を眺めることができる
 令和小学校から子どもたちの声や活動を感じられる

